

ほけんだより 11月



＊保健室より＊

○プリントでもお知らせしましたが、本校では先週、

低学年を中心に、水痘（みずぼうそう）が流行しました。（現在は0）

みずぼうそうはワクチン（予防注射）によって、感染を予防することができます。かかってしまっても軽くすむことが多いので、接種がまだの方はかかりつけ医にご相談ください。

○みずぼうそうやインフルエンザ、また新型コロナウイルスなどの感染症による欠席は出席停止になります。その際、連絡帳ではなく、学校に直接お電話ください。なお、お電話での対応は平日の7：45～18：00となります。

いつもありがとうございます。
ございます。



換気を徹底しています。

新型コロナウイルス等感染拡大防止対策として、国や都の「新しい生活様式」のガイドラインに基づき、教室などの換気を徹底しています。教室では、少なくとも対角線上の窓（教室前側と、オープンスペースの後ろ側など）を開けています。これから寒くなりますが、感染症の感染拡大防止のために、引き続き、窓を開けて換気をしていきます。



そのため、日によって、また教室内の席の位置によっては、冷えることもあるかと思えます。下着や、シャツ、セーターなど衣服で調節できるように、ご配慮ください。また、その際、活動しやすいものを着用させるなどのご配慮もお願いいたします。

冬の服装の例

重ね着をすると空気の層ができて、暖かく過ごせます。ぬいだり着たりして自分で調節できるようにしましょう。

暖かいと感じる室内にいるとき	少し寒いと感じる室内にいるとき
<ul style="list-style-type: none"> 下着 + シャツ 	<ul style="list-style-type: none"> 下着 + シャツ + セーター
外に出るとき	風の強い外に出るとき
<ul style="list-style-type: none"> 下着 + シャツ + セーター + ジャンパー 	<ul style="list-style-type: none"> 下着 + シャツ + セーター + ジャンパー マフラー + 手ぶくろ

※ 上に挙げたものは一例です。これを参考にしながら、季節や地域の気候に合わせた服装にしましょう。

「感染症」にかかってしまったら

❖インフルエンザなど「感染症」と診断されましたら、学校に連絡をしてください。
学校は**出席停止**となります。医師の指示に従って、療養してください。

❖学校から**出席停止のお知らせ**を配布しますので、医師の許可が出ましたら、ご家庭で**登校届**欄を記入して再登校の際に担任まで提出してください。
(医師や医療機関の証明は必要ありません)

❖出席停止期間は、疾患によって定められています。

第一種は、新型コロナウイルス感染症やエボラ出血熱、ペストなど健康に重大な影響を与えるおそれがある感染症です。治癒し、医師において感染の恐れがないと認めるまで出席停止です。

第二種 (飛沫感染するもので、児童生徒の罹患が多く、学校において流行を広げる可能性が高い感染症)

感 染 症	出 席 停 止 期 間
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで
百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤により治療が終了するまで
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
風しん (三日はしか)	発しんが消失するまで
水痘 (みずぼうそう)	すべての発しんが痂皮化する (かさぶたになる) まで
咽頭結膜熱 (プール熱)	主要症状消失後2日を経過するまで
結核	医師において登校が認められるまで
麻疹 (はしか)	解熱後3日を経過するまで
髄膜炎菌性髄膜炎	症状により医師において登校が認められるまで

第三種 (学校教育活動を通じ、学校において流行を広げる可能性がある感染症)

感 染 症	出 席 停 止 期 間
コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、溶連菌感染症、手足口病、感染性胃腸炎、伝染性紅斑 (リンゴ病)、ヘルパンギーナ など	症状により医師において登校が認められるまで

なお、『登校届』は学校ホームページからもダウンロードしていただけます。
「発熱」、「風邪症状」などの欠席も、保護者の申し出と、登校届(新型コロナ対応用)の提出で**出席停止**とすることもできます。学校まで、ご連絡ください。

